

平成 21 年度麻布大学同窓会岩手県支部総会・研修会開催報告

岩手県支部の平成 21 年度総会・研修会が去る 11 月 7 日、紅葉の美しさをバックに御所湖を一望できる盛岡市繫の「ホテル紫苑」にて開催され、盛会裏に終了したことをご報告いたします。

大学からは、本年 1 月に盛岡で開催された「麻布大学同窓会 in いわて」で大変お世話になった同窓会の紫野会長にご出席を賜り、大学の運営状況や同窓会の現状と今後の取り組みについて、詳細にお話をいただきました。日頃より、当支部においても同窓会の在り方について議論があったところでしたので、時宜を得たご報告となり、紫野会長にはあらためて感謝申し上げます。

また、恒例となっている研修会においては、坂田健一氏(H6 卒)から、「畜産情勢に関する話題提供」と題して、世界・国内で注目されているみつばちの斃死に係る本県の対応や、胆江地域におけるヨーネ病発生農場の独自支援対策、加えて、坂田氏が県庁時代に取り組んだ自給粗飼料中心で肥育されたプレミアム短角牛への熱い思いについてご講演いただきました。

総会は提出議案全て満場一致で承認されたものの、出席者は年々少なくなってきたおりさびしい限りですが、今後、本県出身の麻布大学在校生らと一緒に本県の短角牛肉等を PR できる機会について同窓会本部で検討してもらおうなど、今までとは異なる同窓会運営に期待する皆さんの熱き想いを夜遅くまで多いに語り合うことができ、思い出に残る支部総会だったと思います。

(事務局:渡辺 亨 昭 59 卒)

